

「淡海の杜の会」は、「滋賀県内の杜（鎮守の森）を守り育てることにより、自然と人とが共生する豊かな淡海を創造していくこと」を目的とする会です。

かつてはどの町や村にも、こんもりとした「鎮守の森」がありました。緑に覆われた豊かな自然は、交流の場であり、地域のシンボルでした。しかし、こうした鎮守の森に親しむことも少なくなり、最近はその存在すら忘れられようとしています。

そうしたなか、2002年から2003年にかけて、専門家と市民が参加して行った、大津市内131の鎮守の森の調査をきっかけに、「淡海の杜の会」を発足させました。

「杜」という漢字には、「神社の木立」、「こんもりとした森や林などのカミのモリ」といった意味があります。この「杜」という漢字を用いて、会の名称としました。

「鎮守の森」の存在価値を見直し、杜を守り育てる活動を進めたいと思っています。会の主旨にご賛同いただけましたら、是非とも会員になっていただき、活動にご参加ください。

淡海の杜の会 会長 森川 稔

三井寺のシイの木を元気にする活動



○ 具体的な方法

1. 幹周辺の地面に空気が入るよう、土壌を10センチ程度耕す。
2. 春と秋に、新鮮な落ち葉を幹周辺に散布する。少なくとも3～4年続ける。
3. 幹周辺に、常緑低木類のツツジ等を植え、土壌の乾燥を防ぐ。

これらにより、土壌中の水分が適切に保たれ、昆虫や菌類による落ち葉などの分解による栄養素の形成がなされ、樹木の生育に適した土づくりが行われます。

三井寺のシイの老木を元気にする活動をしています。

樹木が本来もっている生命力を大事にしながら、少しずつ元気になってくれることを願っています。

鎮守の森を守り育てる

おうみ もり かい
淡海の杜の会



三井寺境内

「杜に親しむ」、「杜に学ぶ」、「杜を守る」、「杜を知らせる」の4つの取り組みをしています。

杜に親しむ

- 杜の環境学習会の開催
- 鎮守の森めぐりの実施
 - ・湖西路 (2004年9月)
 - ・湖東路 (2004年11月)
 - ・奈良県桜井市 (2005年9月)
 - ・三井寺の森 (2005年10月)
 - ・大津の小野から和邇へ (2006年12月)
 - ・山門水源の森 (2007年5月)
 - ・長等神社 (2008年12月)



湖西路の鎮守の森めぐり

桜井市の鎮守の森めぐり



杜に学ぶ

- 講演会やフォーラムの開催
- 鎮守の森セミナーの開催



杜を守る

- 神職との意見交換会
- 樹木の健全度調査
- 三井寺のシイの木を元気にするプロジェクト
- 長等神社のカツラの木(ご神木)を元気にするプロジェクト
- 立木神社(草津市)のウラジロガシ(ご神木)を元気にするプロジェクト



長等神社・カツラの木プロジェクト



三井寺・シイの木プロジェクト



立木神社・ウラジロガシプロジェクト

杜を知らせる

- 会報「淡海の杜だより」の発行
- ホームページの開設
- 鎮守の森マップの作成

「鎮守の森」マップの作成に
参加しませんか！

平成21年から22年にかけて、大津の鎮守の森マップの作成を計画しています。ご関心がありましたら、是非、ご参加ください。

【淡海の杜の会への入会について】

- 年会費は2000円(学生・生徒は1000円)で、期間は毎年4月から翌年の3月までです。
- 事務局
〒520-0034
大津市三井寺町2-33 中西みどり
TEL/FAX 077-522-9568
e-mail ynakanic@skyblue.ocn.ne.jp

<http://oumi-no-mori.skyz.jp/index.html>